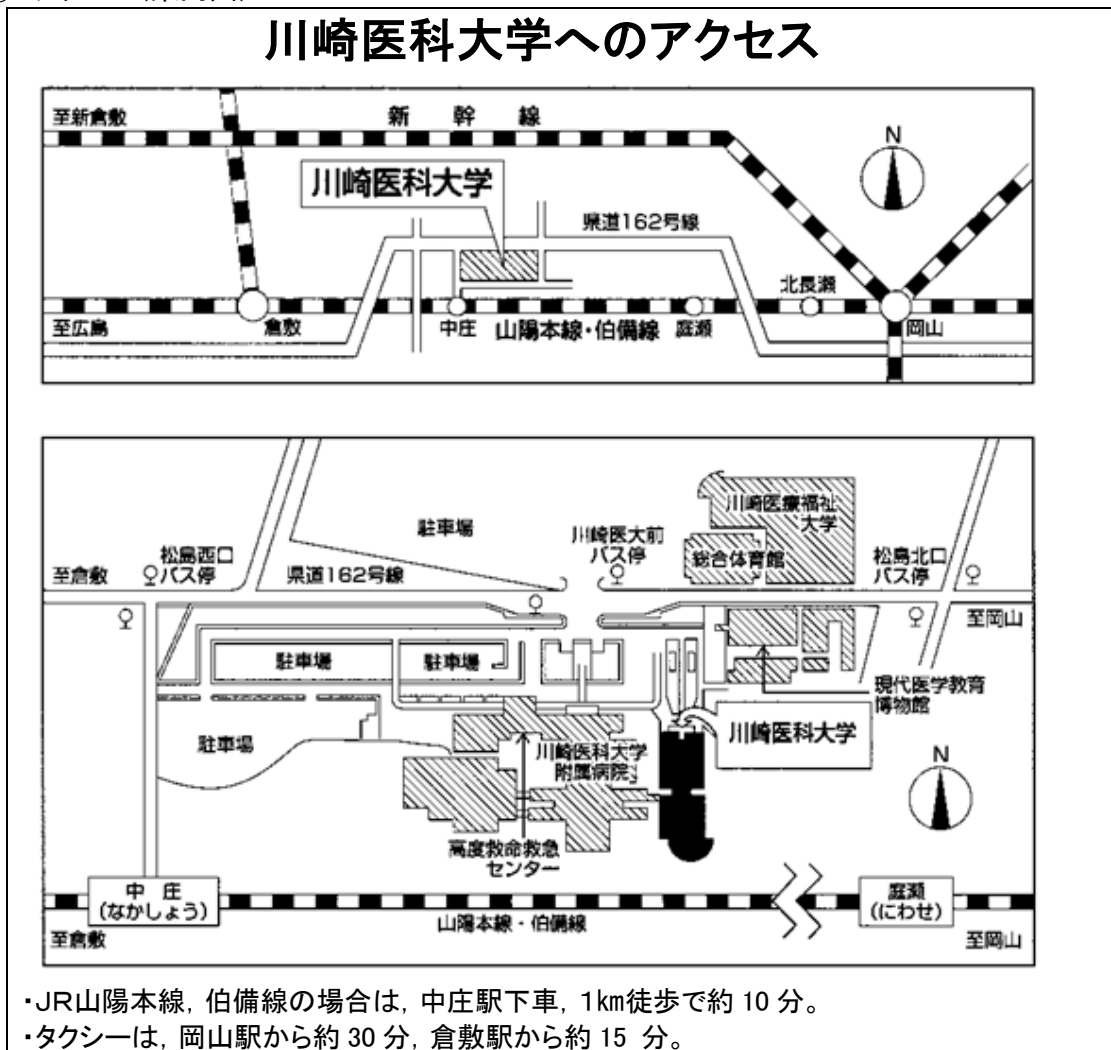


(6)川崎医科大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	1 学期	2020 年 4 月 13 日	～	2020 年 7 月 13 日
	2 学期		～	
	3 学期		～	
試験期間	1 学期	2020 年 7 月 15 日	～	2020 年 7 月 20 日
	2 学期		～	
	3 学期		～	
授業時間	1 限	8:45	～	9:45
	2 限	10:00	～	11:00
	3 限	11:15	～	12:15
	4 限	13:00	～	14:00
	5 限	14:15	～	15:15
	6 限	15:30	～	16:30
	7 限	16:45	～	17:45

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

事務部教務課	
所在地:	倉敷市松島 577 川崎医科大学 校舎棟
電話:	086-464-1012

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

募集要項の「3. 出願方法について」に記載のとおり。※土日は除きます。

・ 履修手続

以下の印刷物を配付(所属大学へ郵送)します。

- ①学習の手引き (教務課)
- ②大学案内 (教務課)
- ③学生証(単位互換履修生証) (学生課)

・ 施設利用

川崎医科大学在学の学生と同じ扱いとします。

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://m.kawasaki-m.ac.jp/outline/curriculum.php>

本講座は受講できません。

・ 対面授業科目

対面授業				06001	
授業科目名:生命科学 I			担当教員氏名:泰山 浩司 他		
Life Sciences I					
履修年次 1~2	3 単位	1 学期	46 コマ	若干名	
<p>【授業の目的】</p> <p>細胞レベル、個体レベルでの生命活動を説明できる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命の歴史、生物の進化について概説できる。 2. 動物の系統と分類について概説できる。 3. 原核細胞と真核細胞の特徴を説明できる。 4. 細胞の基本構造と、細胞小器官それぞれの構造とはたらきを説明できる。 5. 細胞骨格の種類と、それぞれの構造とはたらきを説明できる。 6. セントラルドグマについて説明できる。 7. DNA の複製について説明できる。 8. 遺伝子からタンパク質が作られる仕組みを説明できる。 9. 体細胞分裂の過程を説明できる。 10. 細胞周期について説明できる。 11. 減数分裂の過程を説明できる。 12. 精子形成、卵形成の過程を減数分裂と関連づけて説明できる。 13. 遺伝の仕組みを減数分裂と関連づけて説明できる。 14. 生体内の低分子物質の種類と性質を説明できる。 15. 生体高分子の基本的な構造と機能を説明できる。 16. 酵素の基本的な構造と機能を説明できる。 17. 細胞内の代謝と細胞呼吸を説明できる。 18. 神経細胞の興奮のメカニズムと、興奮の伝達の仕組みについて説明できる。 19. 自律神経の主なはたらきを概説できる。 20. ホルモンが作用する仕組みを、ホルモンの化学的性状と関連づけて説明できる。 21. 各内分泌腺から分泌されるホルモンの主な作用を概説できる。 22. 体温を維持する熱源によって動物を分類し、体温調節の仕組みを説明できる。 23. 浸透圧調節の仕組みを動物の生息環境と関連づけて説明できる。 24. 生体機能のリズム性変化を概日時計と関連づけて説明できる。 25. 免疫にかかわる細胞を列挙し、それらの相互関係を説明できる。 26. 膜タンパク質が神経系、内分泌系、免疫系においてはたす役割について説明できる。 27. 動物の行動が遺伝的支配を受けていることを、例に挙げて説明できる。 28. 動物の行動が環境や社会的学習に影響され変化することを、例を挙げて説明できる。 29. 進化を自然淘汰や遺伝子頻度の変化と関連づけて説明できる。 30. 受精の過程を説明できる。 31. 代表的な動物の初期発生の過程を説明できる。 32. 動物の器官発生について、器官と由来する胚葉を関連づけて説明できる。 33. 動物の器官系の系統発生について説明できる。 34. 生態系における個体群の関係と、栄養素、エネルギーと化学物質の循環を説明できる。 <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 2020/4/16(木)1 時限 生命とは、生物とは 2 2020/4/20(月)1 時限 多細胞生物のからだ 3 2020/4/20(月)2 時限 細胞の基本構造(1)細胞膜と核 4 2020/4/22(水)2 時限 細胞の基本構造(2)細胞小器官 5 2020/4/22(水)3 時限 細胞の基本構造(3)細胞骨格 6 2020/4/24(金)4 時限 遺伝情報の流れ(1)複製・複写 7 2020/4/24(金)5 時限 遺伝情報の流れ(2)翻訳 8 2020/4/27(月)1 時限 細胞分裂と細胞周期(1)体細胞分裂の過程 9 2020/4/27(月)2 時限 細胞分裂と細胞周期(2)細胞周期の調節 10 2020/4/30(木)3 時限 細胞分裂と細胞周期(3)減数分裂と生殖細胞 					

11	2020/4/30(木)4 時限	遺伝の法則(1)メンデルの法則
12	2020/5/07(木)3 時限	遺伝の法則(2)減数分裂と遺伝的多様性
13	2020/5/12(火)1 時限	遺伝の法則(3)ヒトのメンデル遺伝
14	2020/5/12(火)2 時限	代謝経路に必要な細胞内低分子と高分子
15	2020/5/14(木)3 時限	アミノ酸の構造と機能
16	2020/5/18(月)3 時限	タンパク質の一般的特徴
17	2020/5/18(月)4 時限	アミノ酸とタンパク質
18	2020/5/21(木)5 時限	酵素の働きと活性化運搬分子の役割
19	2020/5/21(木)6 時限	タンパク質の構造と機能
20	2020/5/26(火)4 時限	代謝経路とエネルギー獲得のための細胞呼吸
21	2020/5/26(火)5 時限	Pt のための栄養学と生涯学修(「代謝」と合同講義)
22	2020/5/26(火)6 時限	生体代謝の相互関係を討論する(「代謝」と合同講義)
23	2020/6/02(火)1 時限	中間試験
24	2020/6/02(火)2 時限	中間試験
25	2020/6/02(火)3 時限	中間試験解説
26	2020/6/09(火)1 時限	内部環境の調節(1)神経系:神経細胞の興奮
27	2020/6/09(火)2 時限	内部環境の調節(2)神経系:神経細胞間の情報伝達
28	2020/6/11(木)2 時限	内部環境の調節(3)神経系:自立神経のはたらき
29	2020/6/11(木)3 時限	内部環境の調節(4)内分泌系:内分泌腺とホルモン
30	2020/6/17(水)3 時限	内部環境の調節(5)内分泌系:ホルモンの作用するしくみ
31	2020/6/18(木)4 時限	内部環境の調節(6)内分泌系:ホルモンによる調節
32	2020/6/18(木)5 時限	内部環境の調節(7)体温調節
33	2020/6/23(火)1 時限	内部環境の調節(8)浸透圧調節
34	2020/6/23(火)2 時限	内部環境の調節(9)生体機能のリズム性変化
35	2020/6/25(木)5 時限	生体の防御(1)免疫系:免疫と免疫担当細胞
36	2020/6/25(木)6 時限	生体の防御(2)免疫系:体液性免疫と細胞性免疫
37	2020/6/29(月)5 時限	動物の行動(1)淘汰と進化
38	2020/6/29(月)6 時限	動物の行動(2)遺伝的要因・環境要因の影響
39	2020/6/30(火)3 時限	動物の行動(3)社会的要因の影響
40	2020/6/30(火)4 時限	動物の発生(1)精巣と卵巣における生殖細胞の形成
41	2020/7/06(月)5 時限	動物の発生(2)受精の過程
42	2020/7/06(月)6 時限	動物の発生(3)初期発生
43	2020/7/08(水)1 時限	動物の発生(4)胚葉分化・器官形成
44	2020/7/08(水)2 時限	動物の発生(5)器官系の系統発生
45	2020/7/09(木)5 時限	生物圏と生体系(1)食物連鎖
46	2020/7/10(金)6 時限	生物圏と生体系(2)物質循環・エネルギー循環
【テキスト】		
ISBN-9784524261994、Essensial 細胞生物学(原著第4版)、Bruce Alberts 他著、青山聖子他訳、南江堂、2016		
ISBN-9784758120654、基礎から学ぶ生物学・細胞生物学、和田勝著、羊土社、2015		
【参考図書】		
ISBN-9784410281464、フォトサイエンス生物図録、数研出版編集部編、数研出版、2016		
【成績評価の方法】		
[期末試験] 45%(学期末に行う筆記試験)		
[中間試験] 45%(学期途中に行う筆記試験)		
[その他] 10%(「代謝」との合同講義の評価(レポートなどを含む))		
[評価方法] 多肢選択試験、論述・記述試験、出席・受講態度評価、レポート		
【準備学習(予習・復習等)】		
全講義の準備学習(復習を含む)を行ってください。予習では、毎回の授業ごとに1時間程度、教科書の該当箇所を読むことが必要です。復習では、教科書と配付プリントを併用して、それぞれの授業内容の重要箇所を1時間程度の時間をかけて確認、理解することが必要です。		

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

川崎医科大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

写真
貼付

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部				学科	年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年			
		男・女		昭和・平成 年 月 日			
現住所	〒 — Tel () —						

* 履修受付締切日：前期：4月7日(火)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
06001	生命科学 I	教養	泰山 浩司 他	3	第 1 学期	1~2	若干名	曜日・時限はシラバス参照		

写真提出枚数 (カラー、4 cm × 3 cm、裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚